



富士スピードウェイのピットへと持ち込まれたTEZZO F360。横に立つのは太田哲也とその教え子たちでもあるTEZZO RACERS CLUBの面々だ。

3月15日、富士スピードウェイで『FUJISPEEDWAY MOTORSPORTS DREAM 2009』というイベントが開催された。そのなかで、フェラーリによる太田の同乗走行、そして同時に、太田が率いるTEZZO RACERS CLUBメンバーたちによるデモラン走行というプログラムが組まれた。

それは、太田にとってもTRCメンバーにとっても、チャレンジの意味合いがある出来事だった。

太田のチャレンジとは――。

3月15日朝、TEZZO F360ストラダレは、富士スピードウェイにその姿を現した。太田がああ事故以来初めて、フェラーリで富士スピードウェイを走ることになったのだ。この日までに、太田をよく知るメカの手によりTEZZO F360は整備された。

10分遅れの進行のなか、いよいよ出番の時が来た。最初は、太田のフェラーリがTRCメンバーたちを引き連れカルガモ走行をする。富士の高速ストレートでフェラーリのサウンドが鳴り響いたちょうどそのとき、アナウンサーによる実況が聞こえてきた。

「太田哲也さんがフェラーリで富士を走っています！」。

この日の場内アナウンスは、Tibo編集部員でありレース実況などでお馴染みの中島秀之だった。中島は、太田が1993年に初めてル・マンに参戦したときから山崎編集長（当時）とともに密着取材を行ってきた。

「太田さんが赤いフェラーリで富士を」



第25回 太田哲也、フェラーリで富士に復帰。

連載
太田哲也の

フェラーリ ニッポン ストラダレ

TEZZO F 360
ストラダレ
製作プロジェクト

太田哲也がフェラーリで富士スピードウェイを走る――。これは、あの事故以来のことなのだという。2009年3月15日。太田は多くの「教え子」たちと共に富士へとやってきた。新たな挑戦が、そこに。

隠岐麻里奈●文 text by Marina Oki

テツオ●写真&協力 photographs&cooperation by TEZZO

☎045-948-5535 / HP=http://www.tezzo.co.jp

著者プロフィール 隠岐麻里奈

サッカーなどを中心としたスポーツドキュメントを得意とするスポーツライター。ほかに、一般誌で著者インタビューなどの連載も持つ。

走のを見て、感激しました」。(中島)
2周のカルガモ走行を終えると、太田は、全開で走り出した。実は、走行前にメカから「デモランなのだから、全開でなくてもいいのでは」と言われていたのだが、太田の考えは違った。

その理由のひとつは、TEZZOのエアロパーツのテストのため富士の高速ストレートでのチェックが必要だったからだ。もうひとつは、太田にとって個人的な理由からだった。

「ふたたびフェラーリで富士を走るのだから、ゆっくり走ったんじゃない意味がない。全力で走らなければ」。

そして――。

走行を終えて、太田がピットに戻ってきた。安堵の表情を浮かべるメカと太田の傍らで、メンバーたちは興奮覚めやらぬ様子だった。彼らにとっても、このデモランは意味があったのだ。

2006年に太田が立ち上げたTEZZO RACERS CLUBは今年4年目を迎える社会人レーサーズクラブだ。メンバーほとんどがサーキット初心者ばかりだった。現在、メンバーは全国に60名。彼らは太田から運転スキルやドライバートとしてのマナーを教わり、走りの引き出しを増やしてきた。そのうち今回走ったのは13名。さらに2名がサポート役として参加した。

そんな彼らだが、大勢の観客がいる前で走るのは初めての経験。しかもサーキットはF1も開催される富士スピードウェイだ。この日の朝、メンバーたちはチームに用意された3つのピットに愛車を入れると、「F1で見ていた風景だ」と国際サーキットの近代的なピットに喜ぶとともに、プレッシャーも感じていたようだった。

さらに、走行に先立ち主催者から説明を聞くと、より一層緊張が高まった。「今回、観客がいるなかでの『デモラン』です。スピンやコースアウトなど粗相のないよう、またプログラムの進行を妨げないよう責任をもって走行を



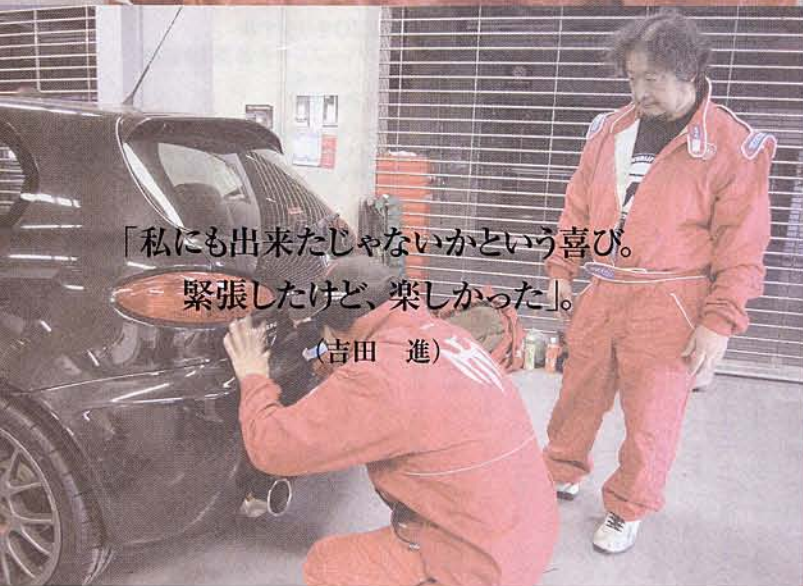
「目でみるものと実際やることでこんなにも違うのかとわかったことは収穫です」。

(赤津忠克)



「360を駆る後ろ姿は神々しく、いつまでもその姿を見ていたかった」。

(大槻征久)



「私にも出来たじゃないかという喜び。緊張したけど、楽しかった」。

(吉田 進)



「始める前は怖いけど、やり遂げてみれば笑顔になれるってことだね」。

(太田哲也)

お願いします」。

走行時間が近づくにつれ、メンバーたちの緊張感はピークに達していた。そのせいか、表情が硬くなり口数も減っていき、だが、いざ走行が始まると、彼らは、スピンすることなく走りきった。30分の走行を終えて、ピットに戻つてくると、「人生最高速で走ったよ」などと言ひ合い、これまで見たことのないような笑顔をみせた。

メンバーたちのチャレンジも、無事に終わった。その余韻が残るなか、走りのこと、この日感じたことなどそれぞれ思いを語った。

メンバーの吉田 進(58歳)は、特別な思いでこの日を迎えていた。彼は、50代で大手企業をやめ、建築事務所を設立。その一方で元全日本パワーステイングチャンピオンでもあり、その後進の指導に当たったり自らも活躍してきた。強朝に見えた吉田が心筋梗塞で倒れたのは昨年11月のこと。この日は、そこからの復活を遂げた自身の体への再挑戦だったのだ。

「私にとって、この走行会はチャレンジでした。私にも出来たじゃないかという喜び。緊張したけど、楽しかった。私にとっては夢のような一日でした」。

クラブ最年長、63歳の赤津忠克は40年間無事故無違反だった。彼は昨年アルファロメオ・チャレンジでレースデビュー。今回の富士ではそのときと同じぐらいに無我夢中だったという。

「太田さんにコースの走り方をしっかりと教わっていたので、走ってはコース図を見ての繰り返しでした。目でみるのと実際やることでこんなにも違うのかとわかったことは収穫です」。(赤津)

TRCには、「いくつになってもチャレンジをし続ける」というのが、チームコンセプトのひとつにある。太田に導かれるように、サーキット走行での恐怖感乗り越え、そして、その先にある喜びや達成感を味わってきた。

(次ページへ続く)

TEZZO STYLE —MODIFY PARTS—

ブレラをより个性的に『魅せる』。

ホビダス <http://www.hobidas.com/>に
アクセスし8桁のポビダスナンバーを入力すると、購入画
面に行けます。(携帯電話からはアクセスできません)

モダン・アルファロメオらしい何にも似
ていないスタイルでアルフィスタたち
を魅了しているイタリアンクーペ、ブレラ。
TEZZO STYLEではそんな159と同様ブレ
ラにも、太田哲也の豊富な経験とテストデ
ータに基づく、さまざまなモディファイパー
ツをリリースしている。

前後エアロや車高調を装着すれば、ブレラ

の弱点とも言えるアンダーステア対策に効果
あり。マフラーはサウンド以外にも軽量化の
副産物があり、ホイールは軽量化だけでなく
剛性の高さと走行性能が向上。パドルシフト
は、ドライブフィール向上が期待できる。

それぞれは機能だけでなく、ブレラ的美し
さを損なわないよう考え抜かれた仕様となっ
ている。ぜひあなたのブレラにマッチングを。



TEZZOフロントスポイラー
＜TEZZO WEDGE LINE/TEZZO刻印入り＞
価格：6万9300円

51864518

ダウンフォースが増しアンダーステア対策などに有
効のフロントスポイラーは、機能と美しさを融合し
たラインが特徴。【対応車種：ブレラ/スパイダー】



TEZZOリヤディフューザー
価格：6万3000円

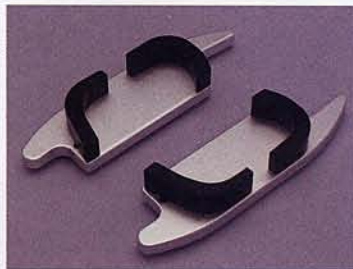
51864519

整流板を大型化し、下面にはフィンを装着。ボディ
下の空気をディフューザー効果で発散し、空力効果
を高めてくれる。【対応車種：ブレラ (2.2/3.2)】

プロドライブTEZZO仕様 鍛造アルミホイールGC-07J

18インチ
【アルファロメオ純正
センターキャップ装着可能バージョン】
価格：23万9200円(キャンペーン価格)
51864515

チームTEZZOが実際にその高性能と
安全性をサーキットで確認した、超軽
量鍛造ホイール。市街地でも乗り心地
及び性能向上を確認済み。数量限定、
キャンペーン価格にて。【対応車種：
159 (2.2/3.2)、ブレラ (2.2/3.2)】



TEZZO F1タイプアルミパドルシフト
価格：2万1000円

51806379

アルミ削り出しのパドルは、シルバーと黒のアルマ
イトショットピーニング処理が特徴。【対応車種：
159 (2.2/3.2)、ブレラ (2.2/3.2)、スパイダー】



TEZZOクァンタム-MAH車高調キット
価格：40万4250円

51806383

サーキット等でテストを重ねた車高調。09年仕様
は基準車高値を当初のセットより上げています。【対
応車種：159 (2.2/3.2)、ブレラ (2.2/3.2)】



TEZZOプレミアムマフラー
＜スポーツVer.＞
価格：22万5000円

51842368

TEZZO プレミアムマフラー
＜サイレントVer.＞
価格：22万5000円

51842367

手造りが美しいマフラーは2仕様を用意。純正バン
パーに収まる75バイ4本出しファンネル形状採用。
軽量化の効果も。【対応車種：ブレラ (2.2/3.2)】



TEZZOオリジナル
ナンバープレート台座【塗装済】
価格：2万1000円

51864507

TEZZOオリジナル
ナンバープレート台座【未塗装】
価格：1万4700円

51864512

フロントマスクを精悍にする、オリジナル専用設計
のナンバープレート用台座。ブラック塗装と未塗装
の2仕様を用意。【対応車種：ブレラ (2.2/3.2)】

バケットシートを左右座席に装着。

富士の走行を前に、TEZZO360
にはモディファイが加えられ
た。同乗走行をするため、運転席、
助手席にバケットシートが装着され
たのだ。チョイスしたのは、プロド
ライプ製のリクライニングスポーツ
シート。すでに2008年に159の
TEZZO SPORTSに装着しテストす
み。背面側はカーボン、サイドはアル
ミでできており159ではノーマル
より1脚につき7kg軽量化。リクライ
ニング機能がついているため、街乗
りにも適している。

フェラーリの場合、純正シート
だとヘルメットを被ると天井に頭が
ついてしまう。このシートはフェラ
ーリでの適合はTEZZOが初めてだ
ったためシートレール(ブリッド製)
も加工、7cm程度ローダウンできた。



ローポジションを好む太田も「これ
なら、運転しやすい」と好印象。
(プロドライブ・ジャパン/ブリッド●協力)

すると、メンバーたちの話をじっと
聴いていた太田が切り出した。
「実は、2、3日前に夢を見たんだ」。
全員が、太田の次の言葉を待った。
「あの事故のとき気を失っていたんだ
けど、その夢のなかでは自分のクルマ
でぐるぐる回っていたんだ。今日走る
前には体に蕁麻疹が出た。体があのと
きのことを思い出して走ることを嫌が
っていたんだと思う。みんなにとって
も今日は怖かっただろうけど、俺もみ
んなと同じ気持ち共有できた気がする。
始める前は怖いけど、やり遂げて
みれば笑顔になれるってことだよな」。
それを聴いたメンバーたちは、みな
目頭を濡らしているようだった。

後日、メンバーの一員から1通のメ
ールが届いた。新メンバーの大槻征久
からだ。彼は、太田に憧れ8年前
に太田が社会復帰した際に「いつか太
田さんに会えるように」とF355に
乗り始めた。この日はアルファ159
のTEZZO仕様で参加していた。

「太田さんが事故後、フェラーリで初
めて富士を走るという歴史的な日に同
じコース上でその姿を見ることができ
て、深い感銘を受けました」。
デモラン中のこと、大槻が159で
ヴィッツコーナーに進入すると、その
横を太田の360が走り抜けた。その
瞬間、大槻が前を見ると、彼の心を揺
さぶる壮大な光景が広がった。

「最終コーナーの前で富士山がくつき
りと見えて、その下に太田さんのモデ
ナが重なった。富士と360。その姿
は神々しく、ずっと見ていたいと思
いました。それまで僕は、360を好き
になっちゃいけないと思ってました。
太田さんF40やF355という固定
概念がありました。でも、その瞬間か
ら僕の頭は360一色なのです」。
後日、大槻は、360を手に入れる
ことを決めた。太田の元で太田が造っ
たTEZZO仕様の360で、フェラ
ーリ・ドライブビングの極意を学びたい
と思ったのだ。

(文中敬称略)